

ゆうかり放送委員会提供
ゆうかりに乾杯
第9回放送の概要 (2009年10月31日放送)

パーソナリティ

さくら (安本久美子)
タロウ (佃 由晃)
なかちゃん (中嶋邦弘)

コアラさんの地域瓦版

アコちゃん (三木文子)



“放送直前打合せ”

ミキサー

門ちゃん (門田成延)
一ノ瀬悟

相談役

わだかん (和田幹司)

会計

小山俊則

(CM) 接着剤・防水・シーリング材のことなら何でもご相談ください。創業 60 年、信頼と実績の接着剤・防水資材コンサルタント岸田資材工業株式会社 (電話: 078 - 575 - 2953) のご協力でお送りしました。

(CM) 一人暮らしでも安心な「コレクティブハウス・悠遊館」を扱っておられる、北区の不動産会社、不老様 (電話: 078 - 958 - 6226) のご協力でお送りしました。

1. オープニング

前回から 1 週間ですがこの間に新たに 100 万人を超える方が医療機関を受診している。県別の多い順番では北海道、愛知、福岡、兵庫、秋田になっており、小学校の実情は運動会が延期に次ぐ延期で全体運動会がなくなってしまっている。また新型と季節性のインフルエンザに 2 度罹った子供がすでにおり、季節性のインフルエンザの流行が早くなっている。データによればインフルエンザの発生時期がこれまでに比べ 2 ヶ月ほど早まり、急激に増加しており年末には大変な状況になるのではと心配される。病気に罹っても症状が軽い人もいるので手洗い、うがい、マスクの着用などの予防が大切である。抵抗力のない方が重症化するようなので日頃の健康維持が大切です。

2. ゲストコーナー: KOBE 鉄人プロジェクトプロデューサーの岡田誠司さん

マスコミ等の取材が多かったこと、地元の対応について;

鉄人がリアルな世代は団塊の世代であり、その方々は今テレビ局で予算を握っておられ取材に来やすいようである。朝電話があり、今日取材が出来ますか、今から行きますといったやり取りから取材に来られている。台風の際は鉄人は風速何メートルまで耐えられるのですか、神戸は今日の夜中が一番風が強いので取材に行きますといったことがあった。この時は設計を再確認することができ安心できた。関東ローカルの放送でも取り上げられている。全国的に知られてきているのはもとより世界的にも韓国、台湾、香港なども取材に来ている。海外では日本のアニメやホビーに関する同じような雑誌が発行されている。ロシアの萌え系の雑誌や、アメリカからの取材などもあり、政府国際観光局と名乗る人もいる。日本へ行こうか台湾へ行こうか、鉄人が出来たので日本に行こうとか、国内でも鉄人が出来たので神戸に行こうという発想が生まれている。神戸は元々観光資源があり若い時に神戸に行ったので鉄人が出来たのもう一度行こうかということで観光としてのリピート事業に結びついてくる。

ガンダムはアニメーションの設定が細かく、色んなストーリーがあり一人一人の心の中でガンダム自体を自分の中のガンダムという想いをもって行く。鉄人 28 号は 50 数年前で設定も何もなく大きいだけ、強いということで 50 年間生き続けているキャラクターなので、55, 65 歳の人だけでなく 80 歳の人でもうちの子供 (~60 歳) が小っちゃいとき好きでうと言える歴史がある。震災復興のシンボルと言っているが今日本から世界中に広がっているアニメーション文化のシンボルでもあるので幅広い人に楽しんでいただける。

鉄人 28 号が完成し、多いときでイメージとして 5 万人の人が来ており、今週土、日でトータル 30 万人程度の人が訪れている。新長田は元々観光地ではないので受け入れのインフラは全くないが、再開でビルがきれいになりトイレの数はわりにある。バスの駐車場がなく、バスで 50 人来て入れる食堂がない。殆どが父ちゃん母ちゃん含め 3 人程度のうどんやお好み焼き屋等であるがすくはやっておりお客さんが来すぎて大丈夫かなという心配もある。観光インフラの構築が火急の課題である。今はバスの予約など観光に関する対応を連日行っているが、自分の仕事としては次のことを考えるのが大事なので神戸市に対し今が攻め時なので緊急雇用などをお願いしている。

横山光輝さんとのつながりについて；

横山先生は須磨区生まれの千歳小学校、太田中学の出身で岡田さんのお母さんが太田中学で 1 年後輩であった。未確認であるが岡田さんの亡くなったおじさん(母の弟)と横山先生が知り合いであったようで、岡田さんが漫画を描くのが好きなのを見て横山先生を紹介しようかといってもらったことがある。岡田さんは小さいとき自分が漫画家になるのが夢であったし、ギターを弾きだすとミュージシャンになると思った。

鉄人 28 号は先生の出世作で鉄腕アトムと並ぶ日本のロボットアニメの草分けで、その後ガンダム、エバンゲリオンなどが続いた。先生の作品として売れ続けているのは三国志である。今でも小学生からお年寄りまで老若男女あらゆる人に親しまれている。三国志は文章で入るととっつきにくいので漫画という世界の中で、日本におけるバイブルでありゲームなどに進化し、それが中国にフィードバックされている。三国志は 1800 年前に中国で生まれ 200 数十年前に日本に大衆文化として伝えられ、日本で進化した。三国演義が江戸時代に日本で広まり、活版が浸透する中で絵草子として普及し、明治時代にそれに親しんでいた吉川英治先生が小説として書き上げられた。小さいときから好きであったその小説を横山先生が漫画にされた。漫画を読んだゲームクリエイターが三国志をゲームにした。一方中国はその間文化大革命で三国志にストップがかかった。これはごく簡単に言うと民間の運動を王様がつぶすというストーリーのため公の立場からは歓迎されなかったためである。今はゲームとして中国にフィードバックされている。レッドクリフの表現を見ても明らかに横山先生の描いた張飛の出番のシーンをそのまま映像にしている。中国の人は張飛がものすごく好きで関羽は商売繁盛の神様である。日本では諸葛孔明が好まれる。

地域の活性化について；

新長田に鉄人という新しいアイデンティティが生まれたことで商店街が変わった、顔が明るくなった。活性化はまず人の心が活性化すること、やる気が出る必要がある。鉄人の近所の商店街がうかうかしておれないという部分と何に乗っていくのかという部分があり活性化はこれからの課題である。一つの下地が出来たので商店街単位、店単位でやるぞという気持ちがないと活性化しない。観光客が来ればどう対応するのか、鉄人の T シャツなどはよく売れているがそれは真の

活性化ではない。来た人に対して地域の地産、すなわち皮の加工技術、ぼっかけ、お好み焼き等を来られた人にわかりやすくプレゼンテーションすることを地域と行政が一緒に取り組んでいくことが必要。鉄人を見に来て更にもう一つおいしいおまけを見つけたということが活性化である。鉄人グッズを買ってもらうのは小銭を稼いでいるだけで活性化ではない。リピータを育てるという意味では10軒程度入っているフードコートを作るとかがある。新長田のお好み焼きは原則一見だけで成り立つが、今日入ったお好み焼き屋で臨席の人に聞くと今日は2回目で板宿から来たという。板宿から新長田に人が来るだけでも地域活性になる。鉄人を見に来て入った店がたまたまおいしかったからまた来たという。このような状況に対する受け入れ態勢が必要。

観光、取材対応、今後継続してきてもらうためにメディアにどんどん話題（小ネタ）を提供することに取り組んでいる。鉄人を作った後の予算がないので金のかからないイベント、例えば鉄人大声コンテストで鉄人の下でガォーと叫ぼうとか、1月17日には鉄人28号餅つき大会で多くの人に28回ついてもらうとか。鉄人のほか琉球祭りとか三国志祭りもあるのでイベント同士の連携が大事。商店街単位、補助金のとり方を含めたトータルの中で鉄人を中心に発展していければと思う。ルミナリエと鉄人の連携についてはルミナリエが観光客が落ちているので、旅行会社は今年は起死回生をはかるためすでにプランを組んでいる。

新長田でお勧めの店の一つとしては地下鉄定期売り場横の「じょい」という中華料理屋の焼きそばとカレーラーメンです。

3. ゆうかり大好きコアラさんの地域瓦版

11月1日旧二葉小学校で11時から16時まで「ダンパ」が開催されます。3000円かかりますが2000円は当日の屋台の金券として使っていただけます。同時開催として「おかんアート展」も開催され下町レトロを味わってください。琉球踊り社交ダンスなどもあります。

11月3日（祝日）は湊川公園で43回目のみのりの祭典が開催されます。ステージのアトラクション、神戸ワインの試飲と販売、野菜の販売、牛が来て乳を絞ったりの体験コーナーがあります。

11月11日は本日のゲスト岡田さんのバンド「パーバリアン」が金子マリさんの演奏会に出演されます。篠崎倉庫三階のJAMES(078-371-2720)で19時30分開演です。

4. 次回（11月28日）等の予定

次回11月28日は、川本長田区長さんにお越し頂き、地域の発展への取り組みについて伺います。

番組に対するご意見、ご感想はこちらまで：buyou49@nifmail.jp